

新聞切抜

朝鮮關係

S

策業題合
政事問組
會社失共
社社失共

昭和三年
昭和四年
昭和五年

Y.Y.
13.1

質問の焦點は

早害救済と共榮

道評議員の戦闘準備

3. 6

共榮自動車會社その他についても相當深刻な質問が續出する。見れば早害救済事業と自動車問題と一花咲くことは既定の事實であるとされて居る。

救済事業は

みんなな失敗

原料代を損する木組織りと

有難迷惑の肥料吠

第十回道評議員會は第二日の五日は議案研究のため一日休會し六日から應々本舞臺に入ることとなつて居るが、早害救済の重要問題として議論の中心點をなすものは早害救済事業と自動車問題であるとされ、既に各道評議員はそれ／＼各力能から材料の蒐集に着手して居るのやどうしても一歩は免れないと豫想されて居る。勿論問題は前任者からの引継りであるが、新幹部に責任はないが今後の施設と云ふ點において座頭題今後の成行は頗る重要視されて居ることは云ふまでもない殊に早害救済事業の加きその點策に暇取つた點に救済の時期が失し新幹部も張合援の態で生産扶助は全部行詰りを報せられ、直接救済が部分的にも止むを得ないまでに悉く失敗して居る現状については猛烈な質問があびせられて居るであらう。

道評議員の戦闘準備

非業に助申す所、その他について、
併に、藤原の位階が、藤原の位階に
れ、藤原の位階と、藤原の位階は、
花吹くことは、藤原の位階である
されて来る

救濟事業

みんぞう失敗

原料代を損する木製織りと

有難迷惑の肥料

旱害救済事業として前任幹事は結末期に入つた爲に木事業である各戸面の土木事業に着手することが不可能となつたので副幹事として木綿織と肥料の製作を伴六萬圓計りの豫算の御茶を漚して來たが木綿織物は原料代に二圓十錢を要し糊代や薪代を加算すると二圓三十錢にも上る一疋の反物が時價漸く一圓八十錢と云ふので工賃の取れないのは云ふまでもなく旱害救済民が汗と油を働いて却つて一艘民を救済すると云ふ皮肉な現象を見せて居る、また肥料吸にして一家四人が總掛りで一日打通しで働いても不馴れのため日々やつと二枚の生産しか出來ないのに其内六割までが不合格と云ふ慘な

有様である然し不合格品もこの際旱害救済の意味で特に賣入れて居るが合格品でさへ一枚で漸く五、六錢の利益で不合格品は僅に二、三錢と云ふので一日五、六錢から十一、二錢ではどうしても一家五人の生活は保護されず、土木事業も思ふ様に旱害民救済と云つた初期の目的を達することが出來ず僅に破屋工事が罷登である關係上各戸方から罹災民が賣出すので旱害救済の目的を達するとが出来るがこれも六萬圓位の豫算では徹底的な救済も出來ない有様で、何れも飢と寒さにふるへながら麥の收穫期まで押通さなければならぬ悲惨な状態で旱害地の評議員は直接救済の必要を絶叫して最後に前系

人の情に

報 蘇 民 2 つた早害民

金泉署管内の隣保扶助

成績は至つて良好

〔金泉〕早害救助の目的を以て金泉署管内では各面での隣保扶助の成績は五月二十五日現在で

- ▲牙浦面(四百二十六圓八十六錢)外に穀八一石五斗麥一石一斗
- ▲果谷面(百九十五圓外に穀一石粟五五錢麥一石六斗)
- ▲鳳山面(三百一十二圓)▲知禮面(三百圓)▲吉野面(百二十圓)▲南面(八十圓)▲豊所面(百七十八圓四十錢)▲開寧面(六百二十七圓七十錢)外に粟十一袋
- ▲谷松面(三十二圓三十六錢)外に粟一袋▲金項面(四百五十一圓四十錢)▲代項面(百九十一圓)等此合計二千九百四十八圓七十四錢と外に

粟六八袋麥九石七斗であるが中には別項記載の如き篤行家があるの
で早害民も大に助かつたわけである

扶老携幼乞食群

警察에선管外로驅逐

◇적증하는걸식군을쫓아내어

殘命難保의罹災貧民

【한주】진주진주지방(奎北全州地方)에는 작금량년의한해리제민(旱害罹災民)이 많고인용것이업서가산을방매하고남부녀(男貧女嫠)도류리하여 부로휴유하는걸식군(乞食群)이 격증하여 집전마다 밥을먹을수업게되었다는데 진주 경찰서에서는 시가에방황하는걸식군을충집함하여말시며명을진주지방밖으로구축하였다는데사람으로볼수있는치참한정이라더라

